

貝殻や藁、卵の殻、捨ててしまうようなものや。塗り箸の仕上げは塗った者やないとわからん… どこに何を入れたか、ほかの人ではわからんからの。

人間も一緒や。塗り重ねたものしかでてこうへん。怒ったり泣いたり笑ったり、今悩んでいることも、きっとキレイな模様になって出てくる。

NHK朝ドラ「ちりとてちん」
若狭塗り箸職人正太郎さん

こんなもの私には必要ないよ。

若狭塗り箸の美しい模様は、誰もが捨ててしまうものが塗り重ねられ輝いている姿です。

私が出逢っている色んなものが私を支えてくれている大切なものと感じたときに、他の人に対する思いやりや優しさというキレイな模様になって出てくるのかもしれないね。

由仁町 本覚寺 高橋宗瑛